



## ■ 特集

### 西日本豪雨災害のボランティア活動から学ぶ研修会が開催されました。

12月13日（木）、静岡県・（特非）静岡県ボランティア協会、（公財）静岡県労働者福祉基金協会、（社福）静岡県社会福祉協議会の共催による、「西日本豪雨災害のボランティア活動から学ぶ研修会～行政とボランティアの連携を考える～」が開催されました。

研修の中では、広島県呉市社協の近藤様・岡山県倉敷市役所の大橋様・JVOADの明城様から事例報告があり、研修後半ではシンポジウムが行われ、全体として、大変示唆に富んだ内容で、勉強になる充実した研修でした。

特にボランティアセンター（VC）を運営された近藤様、大橋様のお話は、対照的な立場に置かれた事例であり（VC 慣れ⇔不慣れ、人や物の支援が不足⇔潤沢 など）、大変参考になりました。

Fボラ登録者の方の中でも呉や倉敷に支援に行かれた方もいらっしゃいましたが、お二方とも、多くのボランティアの方が駆け付けたことに大変感謝されており、ボランティアの力の大きさと大切さを感じられました。

特に、行政にはできない領域のこと（たとえば、今回の例ならば市民の方の土地の泥だし等）では、ボランティアによる支援がかなり大きかったとのこと。

行政の手が届かないところをボランティアの力で実現し、地域をよりよくしていくというのは、有事の時はもちろん、普段からも大切な視点だと改めて感じたところです。

さて、来年2月23日（土）、24日（日）には、常葉大草薙キャンパスで災害ボランティアによる救済活動のための図上訓練～今やりたい！災害時の「多様」に気づき、地域の備えに+α～が開催されます。

災害時の活動には訓練がとても重要です。

ご興味のある方は、ぜひご参加ください。

詳しくは以下のページをご覧ください。

⇒ [【http://www.chabashira.co.jp/~evolnt/blog/pg3742.html】](http://www.chabashira.co.jp/~evolnt/blog/pg3742.html)

## ■ Fボラ募集情報

現在は、以下のイベントについてボランティアを募集中です。自分ができる時に、ぜひ気軽に参加してみてください。

なお、イベント主催者へボランティアの参加申込みをされる際には、必ず氏名とFボラ登録ナンバーをお伝えください。

### **【NEW！／市民団体等の行事】**

#### ●志太天神ひな街道

日 程：平成31年、全て時間は基本10：00～16：00（AM・PMのみ可、応相談）

①2月4日（月）、②2月5日（火）、③2月6日（水）

④3月9日(土)、⑤3月30日(土)

⑥4月10日(水)、⑦4月11日(木)、⑧4月12日(金)、⑨4月13日(土)

会 場：全て上伝馬商店街周辺

内 容：平成31年3月2日(土)～4月7日(日)開催の志太天神ひな街道(藤枝の男の子のひなまつりを珍しい行事として紹介するイベント)でのボランティア活動

①②③…人形等の準備

④⑤……スタンプラリーの受付

⑥⑦⑧⑨人形等の片付け

定 員：各日4、5名程度

担 当：志太天神ひな街道実行委員会

TEL：090-1987-1294(上伝馬商店街事務局：寺田)

申込期間：各実施日の1週間前まで

## 【再掲】

### ●運転ボランティア

日時、場所：随時、希望者及びボランティアの都合による

内 容：藤枝市社協で行っている福祉車両の貸出に際し、利用希望者が運転手を確保できない場合などに、運転を代行していただきます。オートマチック車の運転、リフト・スロープ操作。その他：概ね75歳までの運転に自信があり、運転免許取得後1年以上経過している方を募集します。また、簡単な講習があります(リフト・スロープの操作方法等)。

担 当：(福)藤枝市社会福祉協議会在宅福祉センター

〒426-0075 瀬戸新屋 83-6 TEL：054-643-3573 FAX：054-643-3544 申込期間：随時

### ●生活サポートサービスキー坊大縁隊

日時、場所：随時、利用者及びボランティアの都合による

内 容：日常生活のちょっとした困りごとを、住民相互の助け合いでサポートする会員制事業  
その他：活動費は、1時間400円(実働時間)、ごみ出し1回200円です。利用者から依頼のあった日時で、可能な時に活動していただきます。

担 当：(福)藤枝市社会福祉協議会在宅福祉センター

〒426-0075 瀬戸新屋 83-6 TEL：054-643-3573 FAX：054-643-3544 申込期間：随時

### ●「西益津いきいきランド」運営スタッフ

日 時：毎週火曜日・木曜日 9：00～正午

場 所：西益津地区交流センター

内 容：遊び道具、飲食類の準備と片付け、参加者の話し相手など

その他：開設時間内であれば、曜日・時間は自由にお手伝いできます。

高齢者から子供まで、地域の人たちと楽しい時間を過ごす居心地のいい居場所です。

担 当：西益津地区交流センター

問合せ：054-641-8862

#### ●学習支援教室「亀城子屋」ボランティア

日 時：毎週土曜日 18：30～20：00

場 所：西益津地区交流センター

内 容：中学生にマンツーマンで教える、教室の運営スタッフなど

その他：参加は、毎週でなくとも結構です。

ボランティアの大学生等が、中学生を対象に学校の宿題や授業でわからないところをマンツーマンで教えています。※高校生以上の方を募集

担 当：西益津地区交流センター

問合せ：054-641-8862

#### ●駅南図書館での返本作業及び書架整理

日 時：通年（休館日である月曜日（なお、月曜日が祝日の場合は翌日）・年末年始・蔵書点検期間以外。）

担 当：図書課（駅南図書館）

問合せ：054-636-4800

申込期間：随時

その他詳しい情報などは、ホームページをご覧ください。

URL：

<http://www.city.fujieda.shizuoka.jp/bunka/shiminkatsudo/volunteer/1468919275764.html>

#### ■編集後記

今年1年間、Fボラ通信をお読みいただきありがとうございました。

さて、近頃は“平成最後の〇〇”というフレーズを聞くことがとて多くなりましたね。

毎年恒例の年賀状も、“平成最後の年賀状”とテレビCMで大々的にアピールしていますが、皆さん、年賀状はもう出しましたか？

今回は、年賀状に絡めて、【郵便ポストはなぜ赤いのか？】の雑学を調べてみました。

ご存知の方も多いかもかもしれませんが、理由はズバリ「遠くから見ても目立つから」。…納得の理由ですね（笑）

でも、「わかりやすいように」する必要が生じたのにも経緯があります。

日本で郵便制度が始まったのは明治時代。当初は木がむき出しの簡素なものでしたが、全国に広がるにあたり、黒のペンキで塗った「郵便箱」に切り替わっていったそうです。

しかし、ご想像のとおり、黒いポストは雨の日や夜間には目立たないものだった上、「郵便」を「垂便」と読み間違えて中に排泄する人が現れたり、爆竹が突っ込まれる放火事件が起こったりと、珍事件も発生したそうです。

そこで、ポストの新デザインを募った上で、今の赤いポストに決まったそうです。

ちなみに、色の他にも、通行の邪魔にならないように角をなくし丸型に、火事の心配がないように铸铁製にした、などの工夫も施されました。

ポスト1つも、調べてみるといろいろな歴史があるものですね。

末筆ではございますが、今年1年間、ボランティア活動にご参加いただきまして、誠にありがとうございました。

皆様、よいお年をお迎えください。



#### 【メルマガ『Fボラ』】

発行開始日：平成28年9月20日

①ご意見・ご感想・載せてほしい情報などがあれば  
ぜひお寄せください。

E-mail：[siminkatsudo@city.fujieda.shizuoka.jp](mailto:siminkatsudo@city.fujieda.shizuoka.jp)

②バックナンバーをホームページにて公開しています。

-----

#### 【発行元】

藤枝市 市民活動団体支援課

〒426-8722 藤枝市岡出山1丁目11番1号

藤枝市役所東館4階

TEL:054-643-3274 FAX:054-643-3327

E-mail:[siminkatsudo@city.fujieda.shizuoka.jp](mailto:siminkatsudo@city.fujieda.shizuoka.jp)

HP:<http://www.city.fujieda.shizuoka.jp/>

=====